

平成31年3月25日

〈あきぎん〉ビジネスコンテスト2018 優秀プランの決定について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷明弘）は、創業・第二創業支援の一環として、地域経済の牽引が期待されるビジネスプランを広く募集し、事業化を支援することを目的に「〈あきぎん〉ビジネスコンテスト2018」を開催いたしました。

このたび、応募総数23プランのうち、一次審査を通過した6プランにかかる最終審査を行い、下記のとおり優秀賞および特別賞を選出したことからお知らせいたします。今後、当該プランの事業化に向けた伴走支援を実施してまいります。

記

○優秀賞（副賞：賞金50万円）

事業者名	プラン名称
豊島 昂生	ブドウやワインを通じて「秋田×農業」の世界観を伝えたい
合同会社MOKUTO	暮らしと遊びをテーマとしたライフスタイルブランド「MOKUTO」の開発

○特別賞（副賞：賞金20万円）

事業者名	プラン名称
村岡 悠司	「UGOHUB」羽後町のナカ・ソト・ミライを結ぶ宿泊機能付シェアスペースの運営

〈あきぎん〉ビジネスコンテスト2018

優秀プランのご紹介

【優秀賞】

豊島 昂生
(TOYOSHIMA FARM)



- (事業テーマ) アグリビジネス・食
(事業プラン) ブドウやワインを通じて「秋田×農業」の世界観を伝えたい
(所在地) 由利本荘市
(ビジネスモデルの特徴)
- 1ヘクタールの畑に6品種約4,000本のブドウ苗木を定植。メルローやシャルドネなどのヴィニフェラ種の栽培は県内で唯一の事例
 - 就農4期目で収量約3トンを確認。成園時の想定収量は約10トン
 - 一般種類小売業免許を取得した今期、OEM(生産委託)によるワイン醸造および販売を開始予定
 - 地域飲食店とのマリアージュ企画をはじめ、クラウドファンディングを活用したダイレクトマーケティングによる販路開拓を企図。中長期的に同地内でのワイナリー整備を見据える。

合同会社 MOKUTO
代表社員 湊 哲一
共同代表 田宮 慎



- (事業テーマ) ローカルベンチャー
(事業プラン) 暮らしと遊びをテーマとしたライフスタイルブランド MOKUTO の開発
(所在地) 能代市
(ビジネスモデルの特徴)
- これまで建材として活用されてきた地域の木材資源と新たなデザイン手法の融合により新たなマーケットへの参入を企図
 - 柱材、伐根材、小割材の特性を活かしたテーブル、ベンチなど、主にアウトドア市場向けのプロダクト開発を進めている。本プロジェクトには、グッドデザイン賞受賞歴を有するデザイナー3名が参画
 - 「木都=MOKUTO」を地域ブランドとして確立させることで、地域木材産業の付加価値向上および雇用創出を目指す。

【優秀賞】

村岡 悠司



- (事業テーマ) 観光・インバウンド・リノベーション
(事業プラン) 「UGOHUB」羽後町のナカ・ソト・ミライを結ぶ宿泊機能付シェアスペースの運営
(所在地) 羽後町
(ビジネスモデルの特徴)
- シェアスペースとゲストハウスの掛け合わせによる県内初のモデル
 - 地域のナカとソトの人をつなぐ“関係案内所”として、交流人口および関係人口の拡大を企図
 - シェアスペースでは羽後町民のコミュニティ形成を後押しする空間を提供するほか、ゲストハウスは羽後町観光入込客数の伸長にともなう宿泊機能の不足をカバーする。